

京都府和束町の紹介

「茶源郷 和束」で育まれた和束茶を活かした取組について



和束町の位置・概要

人口：3,600人

面積：64.93km²



和束町から半径100km圏内に、政令指定都市が、名古屋市を入れて5都市！

「茶源郷 和束」で育まれた和束茶

【和束茶】

和束町で栽培又は和束町在住の農家が生産するお茶

【特徴】

町の中央に流れる和束川と四方を山に囲まれた地形が昼夜の寒暖差を生み、霧を発生しやすくします。霧の遮光効果は旨み成分であるアミノ酸を多く含む香気の強い茶葉が育ちます



＜令和3年度実績＞

- 茶栽培面積・・・553.5ha（府全体：1437.9ha）
- 茶農家戸数・・・257戸
- 茶生産額・・・2,074百万円
- 荒茶工場数・・・揉み茶 73工場、てん茶 27工場
- てん茶生産量・・・約660 t（京都府全体約1,233t）

※京都府産茶の生産・流通状況等に関する資料参照

和束の茶畑景観



石寺の茶畑

- ・ 京都府景観資産第1号に登録
- ・ 文化庁「日本遺産」に「日本茶800年の歴史散歩」が認定

和束町景観条例



景観条例の制定

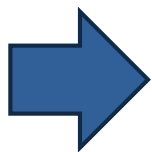
景観条例の目的：**犬打峠トンネル開通後**を見据え、**和束町のまちづくりにとって根幹**である生業景観を**町民全体の財産**として守るため。

これまでの経過：

平成25年→景観行政団体に移行、これにより町独自の景観条例制定が可能になる。

平成27年→景観条例制定のたたき台となる景観計画を策定するための審議会を創設し、議論を行う(H28年5月25日景観計画告示)。

平成28年 & 29年→原山区及び白栖区で住民勉強会実施



令和元年7月1日付けで和束町景観条例を施行
令和元年度から重要文化的景観の選定を目指して調査開始



茶農家等への支援

和束茶販路開拓助成事業



和束茶を直接消費者に届けるため、販路開拓を目的とした商談会へ積極的に出展しています。

和束のブランド化に向けた事業者間協働促進支援事業補助金



和束茶を活かした観光事業

宇治茶の主産地「茶源郷 和束」ならではのイベントや体験プログラムを年間を通して実施しており、国内外から多くの観光客が訪れています。

【イベントの開催】

グリーンスローモビリティ茶畑周遊ツアー

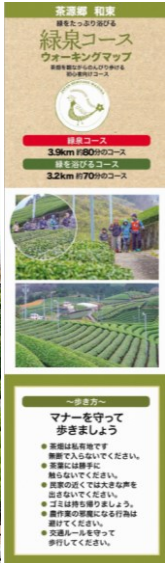


茶源郷夏まつり



【体 験】

緑泉コースウォーキング



茶摘み体験



お茶の淹れ方体験



茶源郷まつり（H24から）

・ 令和元年来場者数 ⇒ 約14,000人

『茶畑からお茶の魅力の全てを伝える』という想いのもと、茶畑見学ツアー、世界のお茶販売、お茶づくりの屋台村、日本茶インストラクターによる和東茶のふるまいなど他にはない茶源郷和東ならではの企画が盛りだくさんのお祭りです。

このお祭りは、「お茶の文化」を宇治茶の主産地和東町から世界に向けて発信していこうと企画から運営まで広く地域住民により参画いただいております。平成24年度から開催しています。近年はコロナでオンラインでの開催となっておりますが、これまでは外国人の参加も多く、3,600人の町に1万人以上が来場し和東町で最も賑わいを見せるイベントとなっております。



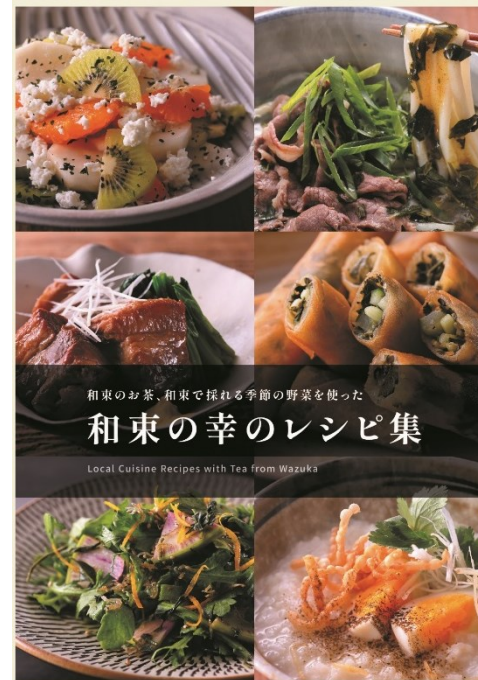
- ・ 「美しい村ブース」出展
- ・ フォトスケッチコンテスト作品展示

和束茶を活かした商品

和束茶グルメ



レシピ集



グルメマップ



観光の拠点

和束茶カフェ



天空カフェ



移動茶室



宿 泊

京都 和束荘



農家民宿



移住支援

- 移住促進住宅整備事業補助金
- 結婚新生活支援事業補助金
- 子育て世帯住宅リフォーム等支援事業補助金
- 子育て支援医療補助制度
- 子育て経済支援事業
- 学校給食費の無償化
- 修学旅行費の無償化

ご静聴ありがとうございました

